

みんなでつくる、見守りの輪

認知症のある方の見守りには地域の力が欠かせません。認知症高齢者等の見守り・SOSネットワークの中で、地域と登録者、その家族をつなぐ役割を果たしているのが地域包括支援センターです。

見守り・SOSネットワークに登録すると、地域全体で見守るため、情報共有を行う「個別地域ケア会議」を開催することができます。この会議には登録者やその家族、地域包括支援センターのケアマネジャー、民生委員、自治会長、警察などが参加し、登録者の現在の状況やどんな場面で声を掛けたらよいかなどを確認し合い、顔の見える関係づくりを行うことができます。

認知症のある方の見守りは家族や行政の力だけでは成り立ちません。地域の方のちょっとした声掛けから見守りの輪が広がっていくように思います。



ケア会議を開いたことで、家族の方からは「知ってもらえることができ、少し安心した」、地域の方からは「声を掛けてもいいということが分かって良かった」という声がだんだん聞かれます。

見守り・SOSネットワークに登録すると
こんな制度が利用できます！

認知症高齢者等 個人賠償 責任保険

認知症のある方が日常生活における事故で他人にけがを負わせたり、財物を壊したりした際の賠償金を保険で賠償します。

※利用対象者の条件あり。

保険料 自己負担なし
保険金額 上限1億円

GPS利用 初期費用 一部助成

端末機本体や電池、付属機器などの費用や加入料、契約手数料、初期登録料などを助成します。

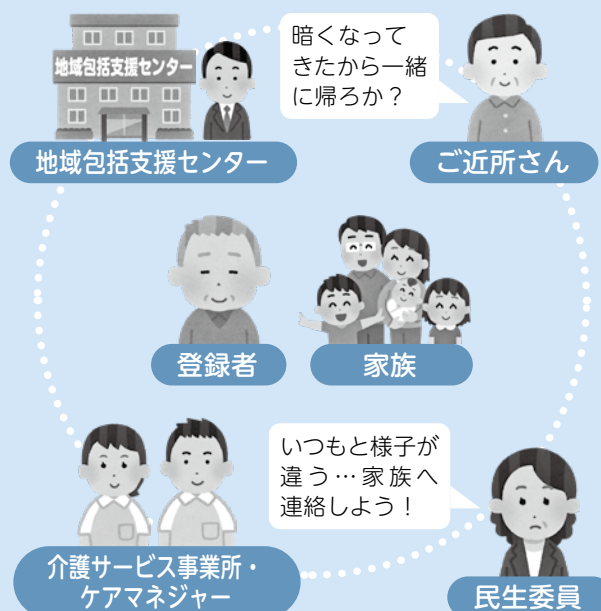
助成額 上限7,000円

丹波篠山市認知症高齢者等の 見守り・SOSネットワーク

事前登録して、もしものときに
備えておきませんか？

登録の申請窓口・問い合わせ
長寿福祉課 ☎552-5346

日頃の見守りネットワーク



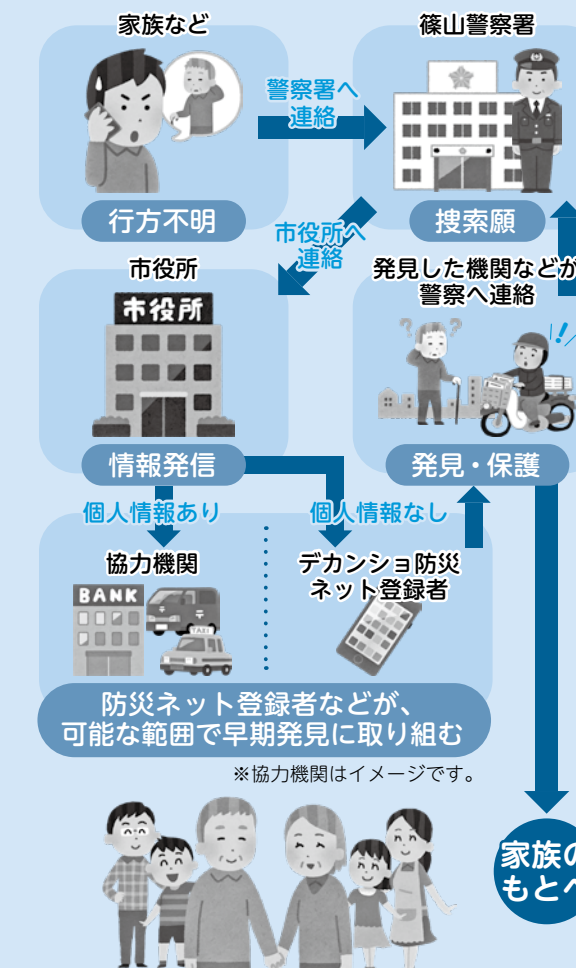
GPSの利用補助あります

GPSは認知症などで行方不明になったときに早期発見・保護するための有効な手段の一つです。市では見守り・SOSネットワークに登録された方がGPS端末を利用する場合、レンタルまたは購入の初期費用について補助しています。

認知症などの病気により、道に迷うなど行方不明になる可能性がある高齢者などの日常적인見守りと、行方不明のときに警察だけでなく、協力機関などに発見協力の依頼をすることで速やかに発見・保護するしくみです。

登録方法 ①窓口へ登録票を提出
②同意に基づき、警察や関係機関と情報を共有

緊急時のSOSネットワークの流れ



認知症になっても 安心して暮らせる 丹波篠山市へ

9月21日は「認知症の日」です。

認知症になっても安心して暮らし続けるには、本人・家族だけでなく周囲の人たちの正しい理解が欠かせません。このことが「お互いさま」の地域づくりにつながります。

認知症を自分ごととして考え、地域で見守り支え合う輪を広げていきましょう。

問い合わせ 長寿福祉課 ☎552-5346

「その人らしさ」は変わらない
認知症になっても、本人の思いや希望、その人らしさがすぐに失われるわけではありません。できることや、やりたいこともたくさんあります。本人や家族が困りごとを抱え込まず、周囲に協力を求めることも大切です。また、周囲の人は「何でも手伝う」のではなく、本人ができることは見守り、できないところだけをさりげなく手伝うことが大切です。

地域で見守り、もしもの時に備える
認知症の症状によっては、外出先で道に迷ったり、自宅への帰り道が分からなくなったりすることがあります。令和7年中に警察が受理した認知症による行方不明者数は、全国では1万7,345人、県内では1,276人と報告されています。丹波篠山市では、認知症になっても安心して暮らし続けられるために、「認知症高齢者等の見守り・SOSネットワーク事業」を推進しています。事前に本人の情報を登録しておくことで、もしもの時に関係機関が速やかに対応しやすくなります。また、登録をきっかけに、地域、専門職、行政などがつながることで、本人に合った支援につなげることができます。

認知症に関する相談窓口

月～金曜日9:00～17:00※祝日、年末年始を除く。

- もの忘れ相談センター
市役所 第2庁舎 長寿福祉課内 ☎552-5346
- 高齢者こころの相談【長寿福祉課へ要予約】
丹波篠山市民センター
- 西部地域包括支援センター（西紀・丹南・今田）
丹南健康福祉センター内 ☎594-3776
- 東部地域包括支援センター（篠山・城東・多紀）
城東公民館内 ☎556-2340



高齢者
こころの
相談

9月は「みんなで認知症を 考える月間」です

市内で行う取り組み

■市役所庁舎をオレンジ色にライトアップ	
期 間	9月18日(金)～25日(金)
■商業施設での街頭キャンペーンの実施	
と き	9月5日(土)
■市内高等学校の取り組み	
篠山鳳鳴高校	認知症サポーター養成講座受講、街頭キャンペーンへの協力
篠山産業高校	
篠山東雲高校	認知症サポーター養成講座受講、マリーゴールド栽培

認知症への関心や理解を深めるため、市や関係機関がさまざまな啓発に取り組んでいます。「認知症と共に笑顔で暮らせるまち」の実現に向け、自分たちにできることを一緒に考えましょう。

市の認知症に関する制度については、こちらをご覧ください



認知症サポーター養成講座

認知症サポーターとは、認知症について正しく理解し、認知症の方やその家族を温かく見守る応援者として、自分のできる範囲で行動する人です。

誰かのためだけでなく、自分や家族のためにも学んでみませんか。

講座時間 90分程度
対 象 5人以上の集まり
★市内どこへでも出張します！



- 市役所・公共機関・民間事業所等の窓口をオレンジ色に装飾、チラシ配置による啓発
- 期 間 9月1日(火)～30日(水)
- 丹波篠山つながろうフェスタ2026(第27回 丹波篠山市社会福祉大会)
- VRを使った認知機能セルフチェッカーの体験
- と き 9月27日(日)10:00～15:00
- 場 所 四季の森生涯学習センター



受けよう! がん検診

問い合わせ
健康課 ☎594-1117



がん検診は、症状のない健康な人が、
がんがあるかどうかを調べるものです!

がん検診は、がんにかかっている人やがんで亡くなる
人が多いがんを早期に発見し、適切な治療につ
なげることで、がんで死亡するリスクを減らす
ことを目的として行っています。

がんは、早期発見・早期治療による5年後の
生存率が90%以上であることが分かっていますが、
早期のうちほとんど自覚症状がありません。

だからこそ、症状のない健康な人ががん検診
を受ける必要があります。

早期発見のために

現在、がんを100%発見できる検査法はありま
せん。小さいがんや見つけにくい場所にあるがん
は、検査を受けても見逃してしまうことがありま
す。

がん検診の結果が「精密検査不要」「異常なし」
でも、今後発生するかもしれないがんを早期に見
つけるためには、**定期的ながん検診を受診するこ
とが大切です。**検診では、がんを早期の段階で見
つけやすく、がんを早期に見つけることができれ
ば、幅広い治療法の中から身体に負担の少ない治
療方法を選択することができます。

精密検査までががん検診!

がん検診で要精密検査と判定された場合、「がん
の疑いがある」という状態です。

より詳しい検査を行い、本当にがんがあるかど
うかを調べる必要があります。精密検査まで受け
ることではじめて、がんで死亡するリスクの減少
につながります。

必ず受診しましょう!



がん検診はセンター健診で受けられます

場所 丹南健康福祉センター

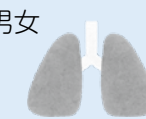
日程

11月	12月	[R9]1月	2月
18日(水)	2日(水)	29日(金)	5日(金) 6日(土)

※各検診日の4週間前までに、健康課へ
電話でお申し込みください。

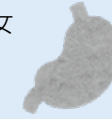
肺がん検診

対象 20歳以上の男女
料金 500円



胃がん検診(バリウム)

対象 35歳以上の男女
料金 1,500円



大腸がん検診

対象 20歳以上の男女
料金 500円



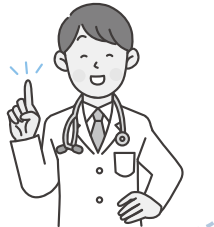
前立腺がん検診

対象 50歳以上の男性
料金 1,500円



乳がん検診

対象 40歳以上の女性
料金 1,700円



9月1日から
城東保育園でもスタート!

こども誰でも 通園制度

詳しくは、右記二次元コード
をご覧ください



「こども誰でも通園制度(乳児等通園支援事業)」は、保
育所などに通っていない子どもが、保護者の就労の有無
にかかわらず時間単位で柔軟に保育所などを利用できる
制度です。

このたび、「こども誰でも通園制度 まめっこ」に加え、
新たに「城東保育園」でも本制度がスタートします。
ぜひご利用ください!

問い合わせ 子育て企画課 ☎552-0075

対象となる子ども

- 6カ月～満3歳未満
(利用日時点で3歳の誕生日の2日前まで)
- 保育所・認定こども園・企業主導型保育施設に
在籍していない

場所

- こども誰でも通園制度 まめっこ
(味間新315 おとわの森子育てマフィールド内)
- 城東保育園(日置445番地1)

利用時間

- 子ども1人につき月10時間まで

利用料

- 30分あたり150円(1時間以上から利用可能)

スタンプを集めて
賞品を当てよう!



10月31日(土)まで @市内11カ所の直売所

市内には、農家の皆さんが丹精込めて育てた新鮮な野菜が並ぶ
直売所が数多くあります。これらの直売所を巡る「丹波篠山直売
所スタンプラリー」を開催中です。

市内11カ所の直売所で農産物を購入し、
デジタルスタンプを集めて応募すると、抽選
で「丹波篠山牛すきやき肉」などの賞品が当
たります。

この機会にぜひ市内の直売所を巡り、旬の
農産物や地域の魅力に触れてみませんか。

問い合わせ 農都政策課 ☎552-1114



スタンプラリーのルール

- 各直売所で1人1点以上の購入または食事をし、スタンプを1つもらう
- スタンプを5つ以上集めると、「丹波篠山牛すきやき肉」や、直売所で
利用できる1,000円分のクーポン券が当たる抽選に応募が可能
- 全ての直売所のスタンプを集めると、抽選に外れても丹波篠山の特産
品をプレゼント!

デジタルスタンプの取得方法

丹波篠山市公式LINEアカウントを友だち追加▶直売所に設置されている
二次元コードを読み込み▶デジタルスタンプゲット!

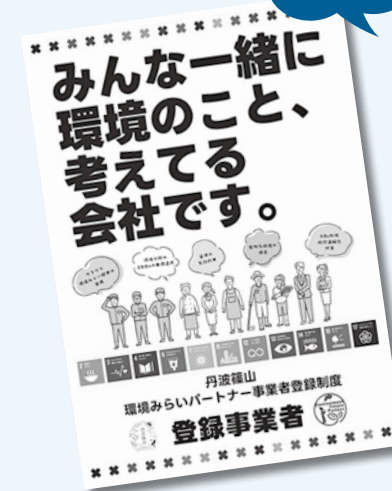


スタンプラリーの
詳細はこちら▶



共に

「ワクワク環境みらい都市」をめざしませんか？



「環境みらいパートナー事業者登録制度」は、環境配慮に積極的に取り組む事業者と市が連携し、市域全体の脱炭素化とSDGsの実現をめざす制度です。現在、67社の事業者が登録しています。

登録事業者は随時募集中です。登録は無料、事業規模や業種は問いません。みんなで力を合わせて「ワクワク環境みらい都市」を実現しましょう！

問い合わせ 農村環境課 ☎552-5013

登録事業者の役割

環境分野のSDGsの目標達成に向けた取り組み概要の報告／登録証・ポスターの掲示／取り組みの実践／研修会・交流会への参加／年次報告書の提出

登録するメリット

- ▶ 地域貢献、環境貢献などによる好感度アップ
- ▶ 表彰制度によるモチベーション向上
- ▶ 経費削減につながる最新情報の入手
- ▶ 市内の異業種との交流

登録の詳細はこちら↓



達成をめざす環境分野のSDGs



環境みらいパートナー事業者交流会を開催しました

7月9日、ケンミン食品株式会社篠山工場において「環境みらいパートナー事業者交流会」を開催しました。市内事業者7社のほか、篠山産業高等学校・総合ビジネス科の生徒8人も参加しました。

第1部の工場見学では、ケンミン食品篠山工場における紙ごみやプラスチックごみの分別回収によるリサイクル、食品残渣の飼料化やメタンガス発酵による有効利用など、多角的な廃棄物削減・有効活用方法の説明を受けたあと、実際の製造工程を見学しました。

第2部の事業者間意見交換会では、参加事業者が現在抱えている環境課題を共有し、他社との協力可能性について意見交換を行いました。市内事業者と高校生が一体となって環境課題の解決に向けて取り組むことで、「ワクワク環境みらい都市」の実現に向けた新たな連携の形を考える機会となりました。

高校生は、意見交換会で共有された課題の中から解決したいテーマを選定し、後日、選定したテーマについて学習を深め、課題解決に向けた提案を企業へフィードバックする予定です。



日本農業遺産認定

丹波篠山の黒大豆栽培・300年の歴史
問い合わせ 農都政策課 ☎552-1114

黒大豆栽培のワンポイント 9月

10月上旬までは必要ならばかん水を実施

黒大豆の粒の肥大は10月中旬まで続き、このころ最大になります。しかし、このころ土の乾燥が進むと、粒太りに影響するばかりか、品質低下の原因となる裂皮粒も増えてしまいます。

ほ場の状態に注意し、降雨が望めない場合は、畝間かん水を実施してください。かん水は日中を避け、夕刻以降に実施します。また、長時間の滞水は避け、余剰水は速やかに排水してください。

台風への備えと後処理

今年は台風が多く発生しています。事前に支柱を立てておくことで、強風による倒伏や枝折れのダメージを大きく軽減することができます。

台風が通過した後は、ほ場に溜まった雨水を速やかに排水することが重要です。また、強風や大雨による茎葉の損傷は、茎疫病や葉枯病などの病害発生リスクを高めます。ほ場を観察し、状況に応じた適切な防除を実施しましょう。



病虫害防除

9月中旬は仕上げ防除の時期です。ほ場を観察して病虫害の発生を確認し、適切に防除します。特にマメシンクイガやサヤムシガのような子実害虫の発生に気を配ります。また、立枯性病害の罹病株は速やかにほ場外に持ち出し処分してください。

※えだまめと実とりでは使用可能な農薬の種類や時期が異なりますのでご注意ください。

かん水アラートでかん水のタイミングを確認

市内18地域の土壌水分の状態とかん水のタイミングをお知らせする「かん水アラート情報」が10日おきに配信されていますので、ぜひご活用ください。情報はJA丹波ささやま営農情報LINEのほか、丹波篠山市、JAのホームページで確認できます。



かん水の必要度を色分けして表示

